



Australian Government

Department of Agriculture,
Fisheries and Forestry

2021-22年全国残留物調査 ウシ

全国残留物調査（NRS）は、オーストラリア政府農水林業省内で運営されており、1992年以来、課徴金を通じて業界からの資金提供、あるいは直接の資金提供により調査を請け負っています。

NRSは、オーストラリアの有害生物駆除薬および獣医薬残留物管理スキームにとって欠かせない役割を果たしており、化学物質の使用を管理する法令や指針に沿って適正農業規範の検証を行っています。

NRSプログラムでは、オーストラリア産の食品中に存在する有害生物駆除薬、獣医薬残留物および汚染物質のレベルおよびこれらの残留物に伴うリスクをモニタリングしています。本プログラムは、国内外市場への継続的なアクセスを推進しています。NRSは、オーストラリアの国内基準および関連する国際基準の双方を満たす高品質な動物、穀物および園芸産品を提供しているオーストラリアの一次生産者や食品加工業者を支援しています。

牛プログラムの概要

牛プログラムは、1960年代前半から実施されており、牛取引課徴金のNRS割当部分によって賄われています。本プログラムは、多岐にわたる有害生物駆除薬、獣医薬および環境汚染物質について、オーストラリア産の牛の組織試料を検査しています。

重要なポイント

- ▶ 2021-22年度は、オーストラリア基準に対する全体的な遵守率は99.96%でした。
- ▶ オーストラリアの牛生産者は、高度な適正農業規範を遵守し続けています。
- ▶ 全国残留物調査の品質管理システム(QMS)は、ISO標準 9001:2015の認証済みです。

本プログラムは、輸出される牛肉がオーストラリアの輸出認証および輸出先国の要件を満たせるようにします。さらに、本プログラムは、業界品質確保の取り組みを支援しており、国内の肉加工施設が州およびテリトリー政府規制当局の営業認可要件を充足することを可能にしています。

試料の収集

収集される試料の数は、オーストラリアの生産水準および／または国外輸出市場の条件に基づいて決められます。

NRSの要請にしたがって、一連の処理工程に沿って無作為に選択された屠殺体から、輸出食肉処理場の権限を有する政府職員や国内施設の品質管理担当職員によって、試料が収集されます。

分析用スクリーニング

分析用スクリーニングは、業界との協議を通じて開発されており、オーストラリアで登録された化学物質、化学残留物特性および国外市場の要件を考慮に入れています。

表1に示されているように、多岐にわたる農薬、獣医薬および環境汚染物質について、牛の試料がスクリーニングされます。

結果

2021-22年には、合計5,258の試料が集められ、分析が行われました。結果は、オーストラリアの基準と比較し、適宜、関連する国際基準とも比較しました。

オーストラリア基準に対する過去6年間における牛試料の遵守率の要約が、表2に示されています。この結果から、オーストラリア基準の遵守状況が極めて良好であることが明瞭であり、畜牛産業が適正農業規範に厳格に従っていることを実証しています。遵守率は一貫して高く、これによって、国内外の市場でオーストラリア牛肉の評判と信用が保たれています。

牛プログラムの毎年のデータ群の要約は、省のホームページagriculture.gov.au/nrs-results-publicationsに掲載されています。



表1 牛プログラムのための分析用スクリーニング

分析用スクリーニング	化学物質のグループ	分析物
獣医薬および有害生物駆除	駆虫薬	大環状ラクトン類、サリチルアニリド類およびベンズイミダゾール類を含む
	抗菌剤	アミノグリコシド、抗コクシジウム剤、 β -ラクタム、キノロン、マクロライド、ニトロフラン、フェニコール、スルホンアミドおよびテトラサイクリンを含む
	ホルモン	スチルベン、コルチコステロイド、レゾルシル酸ラクトン類およびアンドロゲン性ステロイドを含む
	その他の医薬品	抗原虫薬、 β アゴニストおよび非ステロイド性抗炎症薬を含む
	有害生物駆除薬	殺虫剤、抗真菌剤および除草剤
	ダイオキシン	ダイオキシンとダイオキシン様PCB
環境汚染物質	有機塩素	アルドリン、クロルダン、ディルドリン、DDT、エンドリン、ダイオキシンとダイオキシン様PCB、HCB、HCH、ヘプタクロル、リンデン、ミレックス、PCB類およびペンタクロロベンゼン
	金属	アンチモン、ヒ素、カドミウム、鉛および水銀

表2 過去6年にわたるオーストラリア基準に対する遵守率

年	収集された試料	遵守率 (%)
2016-17	4,576	99.85
2017-18	4,576	99.89
2018-19	4,877	99.94
2019-20	5,352	99.91
2020-21	5,649	99.96
2021-22	5,258	99.96



検査機関の選択と実績

NRSは、有害生物駆除薬/獣医薬残留物および環境汚染物質について動植物製品の試料を分析するために、検査機関と契約を締結しています。

検査機関は、実力およびコストパフォーマンスに基づき、オーストラリア政府の入札手続きを通じて選ばれています。検査機関は、検査開始の時点で、国際規格であるISO/IEC17025の認証を取得していなければなりません。

分析結果の妥当性と技術力を確保するために、契約を締結した検査機関の実力はNRSによって検査されます。

NRSは、技能検査実施者として、2005年7月以来、オーストラリア国立試験認可者協会（National Association of Testing Authorities）から認証を受けています。



© Cattle Council of Australia

国際輸出市場

NRSは、NRSによって支援されている業界のために、オーストラリアおよび主要輸出先国に対して適用される最大残留基準（MRL）に関する情報を維持しています。全ての分析結果は、オーストラリアの基準および関連する国際MRLの遵守に関してチェックを受けています。

オーストラリアのMRL基準については、legislation.gov.au/Series/F2019L01105をご覧ください。

いくつかの国際輸出市場のMRL要件については、リンク agriculture.gov.au/nrs-databases をご覧ください。



© Photos from Cattle Council of Australia



一般的なお問い合わせ

電話 1800 420 919

住所

National Residue Survey
GPO Box 858, Canberra ACT 2601 Australia



agriculture.gov.au/nrs
電子メール nrs@agriculture.gov.au